Panasonic

施工説明書
取扱説明書
保管用

Wエコ
環境配慮型照明器具

品　　名	品　　種	本体品番	給電部品ユニット品番	反射笠品番
ファクトリア　XFF610NN	ベース照明タイプ	FHK61800	FSA61260	FHK61500
ファクトリア　XFF620NN	ベース照明タイプ		FSA62260	FHK61500
ファクトリア　XFF630NN	ベース照明タイプ		FSA63260	FHK63500
ファクトリア　XFF610NW	タスク照明タイプ（ワイド配光型）		FSA61260	FHK61510
ファクトリア　XFF610NS	タスク照明タイプ（直下照度型）		FSA61260	FHK61560

（一般屋内用）　・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

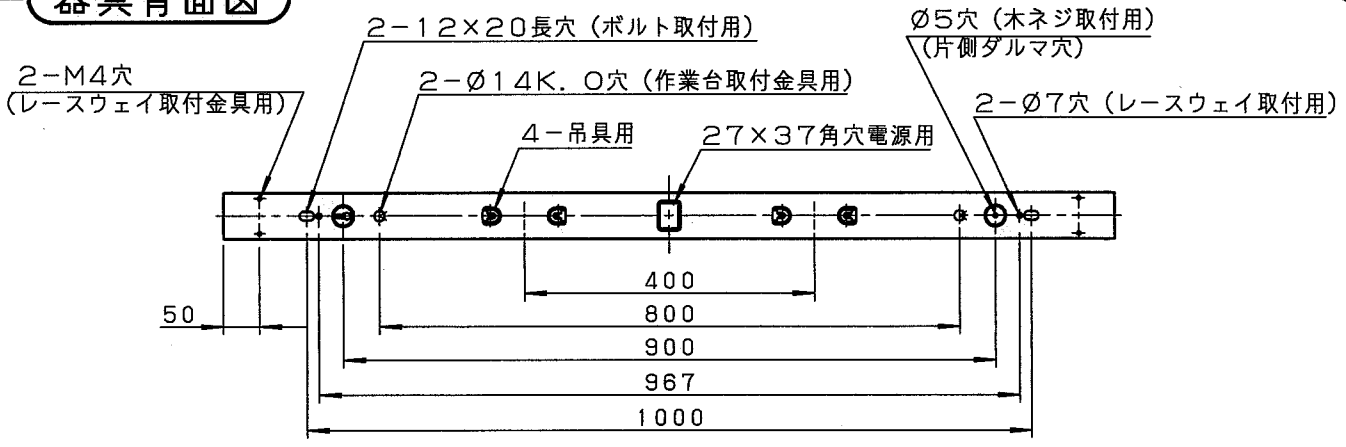
⚠警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行なう。　施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
●天井直付、レースウェイ取付器具ですので、壁取付けや天井埋込み及び傾斜天井への取付けはしない。
　落下・感電・火災の原因となります。
●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。　感電・火災の原因となります。

⚠注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では
　使用しないでください。　落下・感電・火災の原因となります。
●周囲温度は、5～35℃以外では、使用しないでください。　ちらつきや短寿命の原因となります。
●1．8m以下や器具が体に当たる恐れのある低い場所には取り付けないでください。
　また、作業台に取り付ける場合は、器具が体に当たらないよう取付位置は充分ご注意ください。
●この器具は使用用途に合わせ給電部品ユニットや反射笠を交換することで灯数や配光を変更できます。
　交換した給電部品ユニットや反射笠を保管する場合、直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、
　腐食性ガスの発生する場所では保管しないでください。破損・故障の原因となります。

器具背面図



●天井直付けの場合、器具質量（5．0kg）に十分に耐えるよう、取付ボルト又は、木ネジ取付部（ネジの掛かり代）の
　強度を確保する。
　（取付ボルトは、W3／8又はM10を使用する。木ネジは丸木ネジの呼び4．1以上を使用する。）
　不備があると器具落下の原因となります。

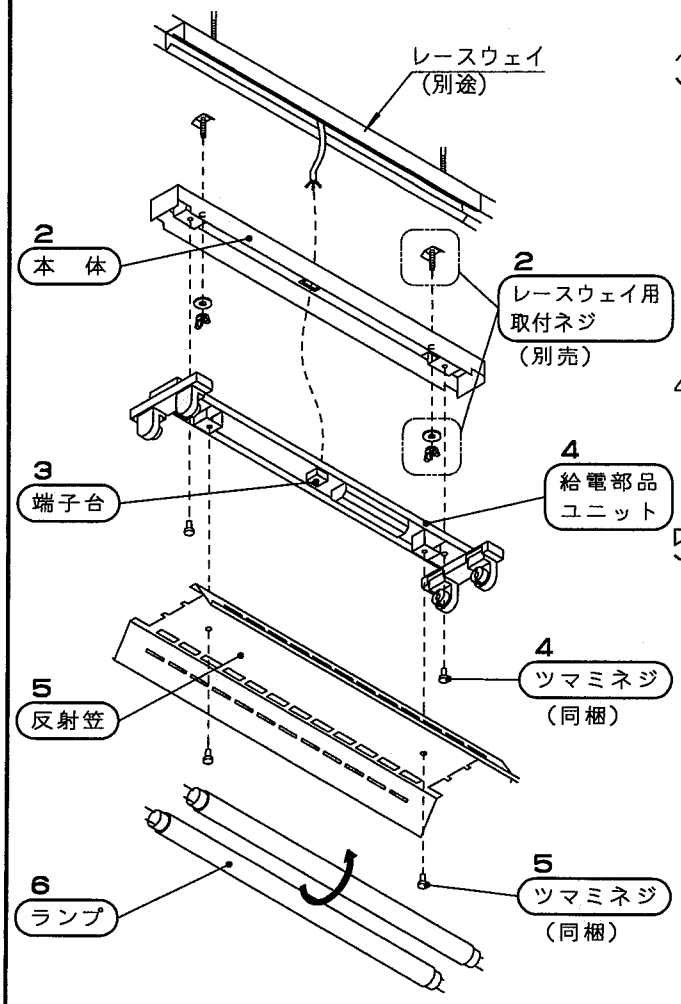
取説No. FSA61260-T5

各部のなまえと取付方法

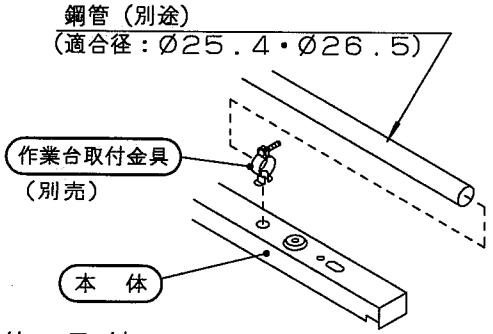
⚠警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

（XFF620NN　レースウェイ取付の例）



【作業台取付金具での本体取付方法】



本体の取付

- 本体のØ14K．Oを外し作業台取付金具を取付ける。
- 作業台取付金具に鋼管を通し、ネジを締付け固定する。
- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込む。

※以降の施工手順は、右記『3電源線の接続』からの手順によること。

その他オプションの施工については、別途オプションの取扱説明書を参照ください。

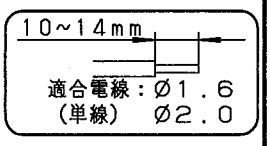
1 取付前の確認

- 器具質量（5．0kg）に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。
  不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付

- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 本体をレースウェイ用取付ネジで確実に取付ける。

3 電源線・アース線の接続



- 電源線、アース線を給電部品ユニットの端子台へ確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 端子台の容量は、20Aです。
- この器具は、給電部品ユニットを交換する事で灯数を変更できます。　送り配線で灯数を変更する場合は送り容量が変動しますのでご注意ください。
  接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

4 給電部品ユニットの取付

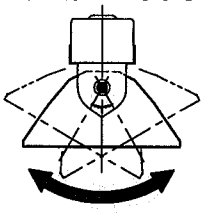
- 給電部品ユニットを本体に、ツマミネジ（同梱）で確実に取付ける。
  電源線接続部に力が加わらないよう、2人作業で行う。
  締め付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

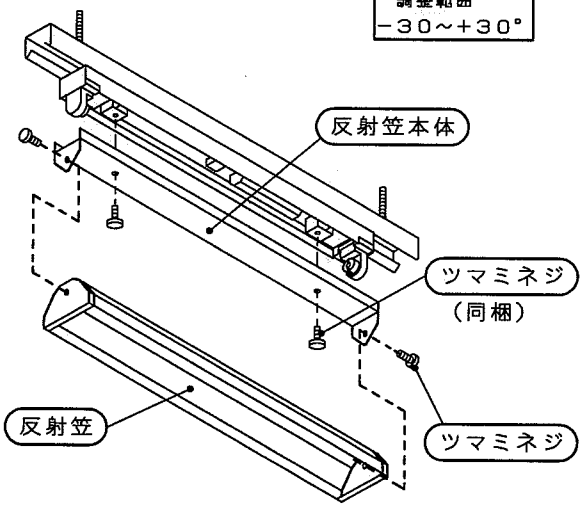
5 反射板の取付

- 反射板を給電部品ユニットに、ツマミネジ（同梱）で確実に取付ける。
  締め付けが不十分な場合、反射笠落下の原因となります。

【FHK61560の場合】

- 反射板を固定しているツマミネジを緩め、反射笠を外す。
- 反射笠本体を給電部品ユニットに、ツマミネジ（同梱）で確実に取付ける。
  締め付けが不十分な場合、反射笠落下の原因となります。
- 反射笠を反射笠本体に、ツマミネジで仮止めする。
- 反射笠の角度を調整する。
  （約5°単位で調整できます）
- ツマミネジを増し締めし、反射笠を確実に取付ける。
  締め付けが不十分な場合、反射笠落下の原因となります。





6 ランプを確実に取付ける

- ランプをソケットにセットしてから、90°回転させる。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分冷えてから行なう。やけど・感電の原因となります。

⚠注意

●アルカリ系洗剤は使用しないでください。　強度低下による破損の原因となります。
●照明器具には寿命があります.
設置して※１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。　点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＢＡ）
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

・この器具は自動初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約７３％の光束を保つように設計されています。
・電源投入から数秒後に調光状態（初期照度補正状態）となります。
始動時の数秒間は明るさが異なりますが異常ではありません。
・ランプ交換は同一電源回路の器具全てまたは器具単位での交換をおすすめします。
２灯用器具の場合、１本のみの交換では適正な明るさが得られません。
・ランプや安定器のバラツキ、経年変化等により輝度差、色ムラが若干目立つことがありますが異常ではありません。
・ランプや器具の汚れについては補正しませんので、定期的な清掃をおすすめします。

累積点灯時間のリセットについて

この器具は累積点灯時間を記憶しながら、点灯時間に応じた光束減退特性に基づいて、
照度補正を行っています。従って、新しいランプに交換される際、
累積点灯時間をリセットする（累積点灯時間の記憶値をゼロにする）必要があります。

ランプ寿命となった場合（自動リセットについて）

この器具には、ランプ寿命を判断する機能が付いていますので、新しいランプへの交換と同時に
自動的に累積点灯時間をリセットします。後述の手動リセットは不要です。

ランプ破損時、寿命以外で交換する場合（手動リセットについて）

＜器具１台のみリセットする場合＞
１）電源ＯＦＦ、古いランプを取外し
２）ランプ取外し状態で、次の動作を３回繰り返し
電源ＯＮ（１秒間）⇒ＯＦＦ（１秒間）
３）新しいランプを取付け、電源ＯＮ

＜同一電源回路の器具と一斉にリセットする場合＞
１）電源ＯＦＦ、全ての器具を新しいランプへ交換
２）ランプ装着状態で、次の動作を６回繰り返し
電源ＯＮ（１秒間）⇒ＯＦＦ（１秒間）
３）電源ＯＮ

手動によるリセット操作が正しく行われていれば、ランプ取り付け後の電源ＯＮ１０秒後に調光開始します。

・停電等による電源遮断時も累積点灯時間は保持されますので、自動初期照度補正機能は電源再投入後も正しく動作します。
・周囲温度が約５℃～約１０℃で使用される場合、
始動時に移動縞が発生することがございますが、数秒～数十秒で解消いたします。
・調光機器などとの組合せはできません。
・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・照明器具２台以下で、ほたるスイッチと組合わせて使用する場合、
手動リセットが動作しない場合がありますので、スイッチは２箇所までとしてください。

・給電部品ユニットを交換した場合は、ランプもセットで交換してください。
適正な明るさが得られません。

取説No. FSA61260-T5

保証について

・保証について－－－－この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。
　　ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について－－－保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品－－－弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
　の保有期間　　補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

・器具の清掃について－－－・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
　　シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
　　変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について－－－・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
　　（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

交換部品	G－Hf蛍光ランプ	FHF63

⚠注意

●感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
●やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）
N0608－051113